

令和2年（2020年）5月27日

飯山高校における新型コロナウイルス感染症対策について

日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

6月1日（月）より通常登校を再開するにあたり、以下のような取組を行います。あわせて、各ご家庭におかれましても、検温、健康観察等ご協力をお願いいたします。

1 基本的な感染症対策

（1）健康観察

「健康チェックカード」に毎日の健康状態を記入してください。

登校後の SHR で健康観察を行います。登校後に体調が悪くなった場合は、保護者等に連絡して速やかに下校することになります。

（2）マスク

登下校時および学校教育活動においては、原則としてマスクの着用をお願いします。

（3）通学

公共交通機関を利用する際は、他の乗客との身体的距離を保ち会話は控えてください。

なお、学校へ送迎される場合は、校内の通行ルールをご確認ください。

（4）抵抗力を高める

免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事を心がけてください。

2 学校における感染症対策

（1）「三つの密」の回避

①教室等においては、少なくとも30分程度毎に換気を行います。衣服等による体温調節にご配慮ください。

②座席の配置は生徒間の距離をできるだけ確保します。

③対面での飲食は避け、食事中の会話は控えてください。

④トイレが混みあわないように配慮します。

（2）手洗い

共有のものに触れた後や外から教室に入ったとき等、石けん等による手洗いをしてください。

（3）消毒

多数の者が触れる場所については、次亜塩素酸ナトリウム、次亜塩素酸水による消毒を実施します。

（4）授業

感染リスクの高い活動については、必要な感染症対策を講じます。

また、教職員もマスクを着用し、各教室には教壇と生徒の間にビニールシートを設置します。

（5）部活動

感染リスクを低減し、怪我防止等に留意した上で段階的に再開します。詳細は各クラブより連絡します。

3 今後の方針

- (1) 学校行事や夏期休業の短縮等により、必要最小限の授業時数を確保します。
- (2) 感染拡大により休業または分散登校が必要になった場合は、ICT を活用した遠隔学習に切り替えるなどの対策を講じます。ご家庭のインターネット環境が整っていない場合は、端末やモバイルルーターを貸し出します。
- (3) こまめな面談等を行い、生徒の心身の状況を把握するとともに、不安を抱える生徒への相談支援を行います。
- (4) やむを得ず登校できない場合や、登校に不安をもち登校を見合わせた場合は、欠席としません。

4 その他

- (1) 生徒の感染が判明した場合や、生徒が濃厚接触者に特定された場合は担任まで連絡をお願いします。
- (2) ご家族につきましても毎朝の検温をお願いします。本人およびご家族に発熱等の風邪症状のある場合は登校しないようにしてください。
- (3) 感染予防および清掃者の負担軽減のため、ゴミ袋（ビニール袋等）を持参し、使用済のマスクやティッシュ、飲食類の包装紙を持ち帰るようお願いします。

新型コロナウイルス感染症予防 10ヶ条



- 1 毎朝自宅で検温して、体調を健康チェックカードに記入する。
- 2 健康チェックカードで、自分の体調と一緒に住んでいる家族の体調をチェックし、保護者（寮舎監）のサインをもらう。健康チェックカードに該当事項（体温は 37.5°C 以上）が1つでもあれば担任に連絡し、しっかり治してから登校する。なお、その際は今までと同様に欠席にはしない。
- 3 登下校時および学校では原則としてマスクを着用する。登下校に公共交通機関を使う場合はマナーを守り、話をしないで社会的距離を保つ。（1 m以上、できれば2 m）
- 4 登校したら、石けんで約30秒手洗いを行った後にアルコール消毒をする。消毒薬はHR教室に設置してある。石けんによる手洗いは、外から教室に入る時、咳やくしゃみをした時、昼食の前後、掃除の後、トイレの後、共有のものを触った時にも行う。
- 5 授業開始から概ね25分後に教室のドアと窓を開けて換気をする。その際、休み時間のトイレの混雑解消のため休憩を取る。
- 6 休み時間も友人との距離は1 m以上を保つ。会話は対面をさけて横並びで行う。
- 7 昼食前には必ず石けんで約30秒手洗いを行い、アルコール消毒もする。その際、洗顔も同時に行う。
- 8 昼食は原則として教室の自分の席で前を向いて食べる。食べ物や飲み物を友達にあげたりもらったり絶対にしない。食事中でも話をするときはマスクをする。また、教室の外で食べる時も横並びで食べる。
- 9 使用済みのマスクや食べ残しは自宅に持ち帰る。
- 10 放課後はできるだけ早く帰宅し、人との接触をさける。帰宅後は手洗い・うがい・洗顔を必ず行い、着替えをする。シャワーや入浴・歯磨きをして清潔を保つ。帰宅から就寝までの間に検温して記録する。

基本的生活習慣を守り、適度に運動をしてストレスをためず、バランスのとれた食事と休養を十分取ることが免疫力アップにつながります。

新しい生活様式のスタートです